



愛知県教育委員会 川原馨教育長様

2025年8月15日

請願人 行政を考える住民の会
事務局 宮崎邦彦

連絡先 〒
請 願

学校における「人権」に抵触する事案の見直し・指摘・提言し合う（毎日）力を向上させる研修をもとめる請願。

請願の理由

- 1 「盗撮」がクローズアップしている。
- 2 盗撮行為に対する、調査が行われている。調査内容は、見たり聞いたりしたことも含むということである。盗撮に対する告発の勧めである。
- 3 学校等、「人権」の取り組みの研修は、どのように進められているのか、不明であるが、困難なことは予想される。
- 4 盗撮に関しての調査等が進められているが、その根底は「基本的人権の確立」向上が、理解されているかどうかということである。
- 5 文科省、教委の取り組みは、子どもの人権保障ということであると認識する。

請願人にとっては、絶えず自らの中に、発生しているともいえる、差別意識、人権侵害的意識考えを検証する日々であることを述べておく。

僭越ではあるが「各職員にも、まずは自らを見直すことからの研修」の取り組みが求められるといえる。

- 6 名古屋&横浜の記事で、

これはいいですね～ 見入っちゃいますねー・・・互いにこんな言葉をかけ合いながら（週刊文春 2025、7、10号）

このやり取り、事実確認が正確になされたものではないが、

こどもをこのように、SNS でやり取りしていたとあるが、この職員と、自らの差はあるのかないのかの検証を求めるものである。差があるならその距離は、どのくらいなのか。

- 7 もし、周辺で、同じような会話がなされるときがあったときに、どのような対応ができるかといおうことも、検証、見直しがなされることが求められるということである。

請願事項

- 1 こどもを、これはいいですね～ 見入っちゃいますねー・・・互いにこんな言葉をかけ合いながら（週刊文春 2025、7、10号）について、このやり取りをしている職員と、

自らとの距離間についての検討、検証をすることの研修をすること。

- 2 どのような場合、こどもをどう見ているのかの、具体的問題事例について

の、検討、検証を目的とする研修をすること。

- 3 人権に抵触（人権侵害）する場合、場面においては、お互い、指摘できる
学校職場を確立する研修をすること。

口頭意見陳述希望する